

REMARKABLE!

JAC AWARD 2018

REMARKABLE PARTY

18 REMARKABLE



REMARKABLE!

JAC AWARD 2018

ディレクター部門 テーマ『自由』	4
プロデューサー部門	6
プロダクション・マネージャー部門	10
審査委員長からの総評	14

REMARKABLE!

★ベスト・ディレクター・オブ・ザ・イヤー★



池田 萌(いけだ もえ)・太陽企画

受賞作品「2人の男」

スマホで
作品を
見よう!

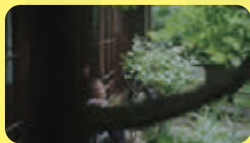


受賞のコメント

素晴らしいスタッフに恵まれ仕事と違ってのびのび制作できました。

今回は自分が撮りたいもの、仕事ではあまりないやることの出来ないシニカルな会話劇を作品にしました。設定がシンプルなので、カメラマンと一緒にアングルにこだわり、キャストの立ち位置も現場で変化をつけました。この作品ではキャストは重要なポイントでしたので素晴らしいキャストにも恵まれ完成しました。

見てる人をミスリードするために、インサートを何かカットか撮ってはいましたが、いざ編集してみると理解が追いつかなくなったので、最終的には削る編集作業となりました。



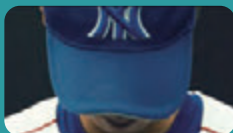
中島
審査委員長
の総評

30秒の中で「構成・映像」がとにかく人を楽しませています、「広告」とはエンターテインメントコンテンツということを改めて強く感じる作品です。

(じょん うんひ)

ジョン ウンヒ

AOI Pro.



早川和良・永井聡賞「セットアッパー編」

映像コンテンツに求められることは「魅せる」ことです。この作品は映像の力で魅せています。ライティング・アングル・フレーミング、どのシーンも寸分の狂いのない正確なショットで構成されています。見終わってすがすがしい気持ちになれたのはそのせいだと思います。[早川和良]

ジョン・ウンヒさんの作品を観た時、まず感じたのは「これはプロの仕事だな」という事。動画サイトなどで今やプロ顔負けの映像を創るアマチュアの方々も多い。プロとアマチュアの境目が曖昧になっている気がしている。しかしプロは安いバジェットだとしても圧倒的な映像を撮らなければいけない。何を寄せ付けぬ映像、そしてそこには演出家の主張があるべきだと思う。それをこの作品は物凄い説得力で魅せてくれた。

彼女には僕には見えない、瞬間の美しさが見えているのだと思う。[永井聡]

(にしむら まさあき)

西村 征暁

太陽企画



黒田明賞「ユウキは青、ヒカルはピンクが大好きだ」

繰り返して見れば見る度にいろいろな事を想像させられる深い作品です。女の子の格好をしているのに本当は男の子じゃないのかとかいったいどちらがユウキでどちらがヒカルなのかとか様々なことを感じさせるコピーワークも秀逸です。LGBTという難しいテーマをととてもセンス良く表現されていて感動いたしました。解りやすいコミュニケーションを求められるのがCMの世界なのですがこのようにいろいろなことを考えさせられるアプローチも新しい方向だという事を 教えられたような気もいたしました。[黒田明]

(のだ ゆうた)

野田 雄太

電通クリエイティブX



黒田秀樹・山本真也賞「サンド・バック」

まずは視点が独自で素晴らしい。スティックな擬人化を実現させるための技術力、構成力にも目を見張る。海外の秀作を見るようである。本来は前半のボクシングジムでタメを作りたいかったようだが、今回のお題は30秒。海にたどり着くまでの旅を描くことで解放されてゆくプロセスを表現した。途中の砂場でのひと息が、もう数フレーム長くても良かったのでは。人が出てこない映像に感情を感じた30秒である。[黒田秀樹]

スティックにサンドバックにフォーカスした本作のほうが人物で描くよりも私は感情移入出来、「砂」の「自由」を共感した。砂浜に立った時、波で足の指の間を移動する砂たちの喜びの声が聞こえた。しかし最後の文字は無くても良かった気がする。[山本真也]

(むらた まい)

村田 まい

電通クリエイティブX



中島信也賞「不自由な幸せ」

村田さん、あなたはTVCMに向いてます。テーマやストーリーもええねんけど、フィルムトータルの「切れ」がすごいCM向け。時間軸の切り方、短くなったカット内でやるべき表現は何か、感覚的に把握してはる。今回30秒やったからこの「切れ」のよし悪しが僕としては評価を分けたね。村田さん15秒やったらもっとうまいと思う。6秒もええんとちゃうか？生理に近い部分やからうまいこと言えませんが、村田まい、向いてる！[中島信也]

REMARKABLE!

★ベスト・プロデューサー・オブ・ザ・イヤー★



川口 雅弘(かわぐち まさひろ)・AOI Pro.

Diversity is Strength Web・OKGO-Obsession-Official Video Web
 ・日産デイズ「路地裏のネコ」篇CM

受賞のコメント

OK Goの作品を世の中に出せたのが本当に嬉しいです、3年半かけた作品なので思い入れが非常に大きく、映像業界に足跡を残せたと思います。

錚々たるプロフェッショナルなスタッフが集結している現場だったので、どのような場面でもプロデューサーとしての佇まいを意識していました。何度も中止の危機がありましたが、決して引かず問題が起きたときには率先して対応するように努めました。いろいろな要因で撮影日が三回リスケされましたが、最後まで同じスタッフでやり遂げることが出来ました。

クライアントから決められていたのは予算のみでスケジュールに余裕があったので、アイデアを創意工夫する時間を捻出し、既定路線ではないルールを走ることが出来ました。CMの場合はスケジュールとゴールがある程度決まっていて、どこにルールを引くかを創意工夫することだと考えています。

岩井
 理事長
 の総評

制作期間3年間という長距離を見事に走り切りました、審査会では審査員全員が満点という満場一致の受賞です。

磯野 直史 (いその なおし)

ソーダコミュニケーションズ

リクルート リクナビ2019「いこうぜ俺たち」「いくよ私も」篇 CM

JT 企業「想うた 親を想う」篇 CM

日本郵政 企業「そばにいるから、できることがある。」シリーズ CM



1、全体の幸せを考えて 2、地道に 3、たのしくやること。
おかね以外のつながりも大切にしながら、スタッフがものづくりに夢中になれる環境づくりができるプロデューサーを目指して精進していきたいと思います。

井元 俊輔 (いもと しゅんすけ)

太陽企画

リクルートライフスタイル HOT PEPPER BEAUTY「春」WEB CM

ヤクルト本社 タフマンシリーズ TVCM

水曜日のカンパネラ「かぐや姫」音楽PV



広告映像×異世界の組合せ

①コンセプトを深く探る ②自分なりのポイントを作る ③異世界との交点を探る
根本的にはクライアント、商品、MVだったらアーティスト、観ている人たちが主役。
その人たちが輝けるそんなものを作れたらいいなと思う。

岡崎 克哉 (おかざき かつや)

二番工房

NetEase Games 陰陽師「誘いの心音」篇 CM+Web

ヒノキヤグループ Z 空調「冬にはZ」篇「夏にはZ」篇 CM+Web

アンファー スカルプD「Oily Office」篇 CM+Web



作品はクリエイティブや監督のものだけではない、プロデューサーの
提案が方向性を決める。もっと我々プロデューサーはクリエイティブに
関わり、アウトプットに責任をもって最善の選択、そして最善の提案をする。
これからもその気持を大事にしたい。



岡村 龍之介 (おかむら りゅうのすけ)

東北新社

サントリー ペプシ「桃太郎 Episode.5」篇
サントリー ペプシ「怪物舞踏団」篇

今後もクライアントやクリエイティブの想いに貢献し、世の中の人を楽しめるCMを作っていきます。一途に作品のクオリティとコストマネージメントを追求していきたい。



片桐 広基 (かたぎり ひろき)

太陽企画

麒麟ビバレッジ 麒麟レモン90周年トリビュートキャンペーン
本田技研工業「ODYSSEY」CM
さとふる「企業」CM

どんな企画もベストなアウトプットにするために、最善のプロデュースをしていく。それを全力で楽しんでやっています。



久松 真菜 (ひさまつ まな)

AOI Pro.

ヤフージャパン ツール・ド・東北「復興への願いを込めて」篇 CM
住友林業 ブランドCM「家にいる時間は短いけど」篇
ワイモバイル YouTubeドラマ「恋のはじまりは放課後のチャイムから」

とにかく全力で作品にいどむ。全力でいどむと作品に対する愛が生まれ、どんどん巻き込んでいき、チーム感がでる。チーム感=作品のクオリティ。一緒にやって楽しいと思われるプロデューサーに今後なっていきたい。





REMARKABLE!

REMARKABLE!

★ベスト・プロダクションマネージャー・オブ・ザ・イヤー★



依光 杏奈(よりみつ あんな)・東北新社

UHA味覚糖 さけるグミ 「さけるグミvsながーいさけるグミ」 CMシリーズ

受賞のコメント

嬉しいです、お世話になったスタッフに恩返し出来ました。

企画会議にも参加して、自分も積極的に意見を出しました。結婚式のシーンで自分の出したフラッシュモブの企画が作品になることになり、予算的には厳しいと思いつつも「頑張ろう!」という気持ちが湧きました。

ショッピングモールなどでロケが続きカット数も多く大変でしたが、香盤を工夫するなどして予算を抑えることができました。メイン制作として2本目だったので、わからないことはスタッフに率直に聞いて教えてもらいながら作業を進めました。

最近仕事を楽しんでいることが多くなってきたので、10年後の自分もそうであつたらいいと思っています。

岩井
理事長の
総評

企画に一步も二歩も踏み込んで参加しながらPMとして作品に取り組む姿がとても印象的でした。

大石 基紀 (おおいし もとき)

太陽企画

麒麟ビバレッジ キリンレモン「透明なままでゆけ。」CM
 麒麟ビバレッジ BiSHxキリンレモン「透明なままでゆけ。」MV
 麒麟ビバレッジ フレデリックxキリンレモン「透明なままでゆけ。」MV



強みは考える深さx建設的な実行力
 PMの視点から、ボトムアップ式にクオリティを高める
 スプレッドシートの有効活用、撮影から仮編集までのスピード感、
 個人の労働時間の短縮。

岸本 祐進 (きしもと ゆうじん)

博報堂プロダクツ

リクルート ホットペッパーグルメ「餃子」篇
 リクルート ホットペッパービューティー「新生活ヘア」篇
 リクルート ホットペッパービューティー「迷える恋に学割を」篇



僕の中で確固たるPM像が出来ました。次はプロデューサーの理想像を
 目指して日々精進していきます。自分が培ってきたPMの知見を生かし、
 後進育成に励み、プロダクツを底上げしていきたいです。
 敬意と感謝を忘れずに。

佐山 大地 (さやま だいち)

AOI Pro.

au三太郎「おうちの歌」篇 CM
 Y!mobile「双子ダンス部」篇 CM
 オリコカード「遭遇」篇 CM



「撮影は大変だけど、楽しかったね。」
 「今回の撮影、なんかいつもより頑張れる」
 そんな事をみなさんに思って貰えたら嬉しいです！
 「仕事を楽しむ」をモットーに2019年も頑張っています。



田島 弘基 (たじま こうき)

東北新社

住友生命保険相互会社「この夏上陸」篇
LEXUS「The Power Of h」

仕事は作品の意図や狙い、監督と一緒に考え、先を見据えて行動し、プライベートでもON・OFFを切り替え、楽しみたい。

田添 裕也 (たぞえ ゆうや)

エンジンフィルム

パナソニック 100コンセプト モノ篇
マイナビ マイナビ転職
Netflix あいのり きみを探す旅にしよう篇

120秒一瞬たりとも目を離せないCM、とにかく120秒作り込む事を目指した。「打ち合わせまとめるのがうまいね」と監督に言われると嬉しい。先頭にたってガシガシ進めていくようなタイプではないがスタッフの先回りをする事を意識して、頼れる存在になりたい。

徳村 寛樹 (とくむら ひろき)

AOI Pro.

DAZN「#時代を変えろ」シリーズ
SUNTORY 金麦〈糖質75%オフ〉「タイフェス」篇
BOVA パイロットコーポレーション「ネタ帳」

自分が信頼できる優秀なスタッフと対等な立場であれるように、自分も優秀な制作でありたいと思う。
調子に乗り過ぎずがんばりたい。



細谷 映麻理 (ほそや えまり)

二番工房

宮崎日日新聞「デジタルタ刊 プレみや」CM
アース製薬「ゴキジェットプロ」CM
二番工房リクルートビデオ「加藤充の充実」Web



PMの仕事はやるのが沢山ありすぎて大変ですが、逆に何をやってもいいんだと思っています。企画も出すし、美術も作るし、演出もします。クリエイティブにどんどん突っ込んでいけるPMになりたいです。

松本 章伯 (まつもと あきのり)

太陽企画

電子貸本Rental! 姉の切り札 篇
SIE MH:W 山田、全力のモンハンワールドごっこ 篇
UNIQLO THE ULTRA WEDDING 篇



得意のボンディングで頑張ります。

味方 優介 (みかた ゆうすけ)

東北新社

SMBC日興証券 Discover Good Company 「イチロー」「天海祐希」篇 CM
丸亀製麺 タル鶏天ぶっかけ「元気になれーっ!」篇 CM
牛山盛りうどん「暑さなんてふっとばせーっ!」篇 CM



2年前リマーカブルに出た時より成長していると思う。
プロデューサー目線を持てるようになった。
プロデューサーの感覚を持った上で制作としての初心も忘れない。



ことしも僕たちおっさんたちは

1987年、TVCMのデジタル化がスタートした。これといった売り物を持ってへんかった僕は、この新しさに飛びついて一步先行してたロボットの守本監督を追いかけて「デジタルのしんや」を売りに、なんとかして早川和良や草間和夫の牙城を崩そうとやっきになってた。そうやって出来た「シュワちゃんのアリナミンV」はかなりの自信作やってんけど、まだ「ムビオラ」でラッシュをつないでた黒田秀樹の「24時間働けますか」にあっさり負けた。

そんな僕の苦心惨憺とはかかわりなく、CM映像制作のエンジニアリングはテクノロジーの進化に伴いどんどん進化していく。手書きのスケジュール表はワープロできれいになるし、ファックスという紙を送れる魔法のマシンは現れるし、映像テクノロジーだけじゃなくて、CM制作の仕事そのものもハイテックになっていった。インターネットが現れて、携帯電話が普及して、もう、これからどないなりまんねや！な世界。

でも、です。陳腐な視点になりますが、ほんまにこのCM制作っちゅう仕事は人間臭いもんや、と今回のリマーカブルプロジェクトを経てつくづく思い知らされた。なんやかんや言うて現場は人間味どろどろ。人とかかわりがあるから苦しいし、人とかかわりがなかったら喜びも半分。人と人と人と人と・・・のつながりのなかで人の心を打つ名作を生んでいってる。ほんでパーティで顔を合わせると、独特の仲間意識を実感し、喜んだり悔しがったり。PもPMもディレクターもそうや。この仕事、どの仕事もそうか、人のキャラが全てやねんな。ほんまにこの業界の若手のキャラのすばらしさにあらためて感動したわけです。

さて。ということは、やで。このすばらしい若手の人としてのキャラ、魅力とポテンシャルに満ちた若手をどう守り、どう育て、また次の新しいキャラをどうこの世界にいざなっていけるか、ということが僕たちおっさんたちに課せられた大きなお題なんです。すごい若手がようけおる！と喜んでるだけでは、あ！というまにこの子たちはいなくなる。もっと魅力ある、もっと自分たちを成長させられて、もっと幸せになれる仕事へと若手民族大移動です。

鍵になるのはテクノロジーとエンジニアリングではないでしょうか。今、この広告映像制作という仕事の人間的な魅力を守るために、人間的であるがゆえにアウトやっただ部分にあえてメスを入れる必要に迫られています。そして今こそこの仕事を変えていく「技術」つまりテクノロジーとエンジニアリングが求められてるんやと思うんです。CM制作というシステムを革新するエンジニアリングとテクノロジーを駆使してこの業界を幸せな業界へ生まれ変わらせるかどうか。リマーカブルの感動が、僕たちおっさんにまた大きな課題をつきつけてます。

審査委員長 中島信也

東北新社

TAMOTSU KOSANO



MAHO TADA



HARUO TAKARADA



HIDEKI KURODA



SPECIAL JUDGES

AKIRA NAGAI



AKIRA KURODA



MASAYA YAMAMOTO



KENJI IWAI



SHINYA NAKAJIMA



KAORU ABE



KAZUYOSHI HAYAKAWA



審査員（敬称略）

審査委員長：中島信也（東北新社）

ディレクター部門

黒田明（ワンダラクティブ）、黒田秀樹、永井聡（AOI Pro.）、早川和良（ティー・ワイ・オー）
山本真也（太陽企画）、金澤善風（電通クリエイティブX / 2017年ディレクター部門グランプリ）

プロデューサー/プロダクションマネージャー部門

阿部薫（ソーダコミュニケーションズ）、岩井健二（太陽企画）、小佐野保（ギークピクチャーズ）
宝田晴夫（ティー・ワイ・オー）、多田真穂（電通クリエイティブX）

アワード委員会

石川能（二番工房）、賀内健太郎（博報堂プロダクツ）、河西正勝（東北新社）、加藤達也（東映シーエム）
金谷橋忍（二番工房）、後藤晋一（アームズ）、斎藤正寿（ハット）、佐々木涉（ワサビ）
佐藤公之（ワンダラクティブ）、椎橋卓見（電通クリエイティブX）、菅原りつ子（ピクト）、田内健弥（TTR）
谷内恒太（AOI Pro.）、中村謙介（クレイ）、波尻尚樹（パラゴン）、東田真生（シースリーフィルム）
松本寛之（アンデスフィルム）、山本真也（太陽企画）、鷺見曜一（ティー・ワイ・オー）



JAPAN AD.CONTENTS ASSOCIATION

主 催

一般社団法人 日本アド・コンテンツ制作協会

協 賛

株式会社イメージスタジオ・イチマルキュウ

株式会社NTTドコモ

サントリーコミュニケーションズ株式会社

株式会社資生堂

トヨタ自動車株式会社

ハウス食品グループ本社株式会社

パナソニック株式会社

特 別 協 賛

公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団